

2008年3月7日

長谷工コーポレーションのホームページを5年ぶりに一新  
使いやすさ・アクセスしやすさを向上させると共に  
これまで知り得なかった『技術・品質』コンテンツを新設

長谷工コーポレーション（本社：東京都港区、社長：岩尾 崇）は、このたび、ホームページを5年ぶりにリニューアルしました。

今回の更新では、これまで掲載されていた『会社概要』『IR情報』『採用情報』など会社の基本情報に加え『技術・品質』を新設しました。『技術・品質』では当社の現場作業所で働く職人（匠）の映像や生声を視聴することができる「匠が語る長谷工メソッド」をはじめ、高い技術や品質、物づくりへの情熱やこだわりなどを様々な形で公開し、皆様にとって有益な情報を届けてまいります。

使いやすさ・アクセスしやすさの向上も図りました。事業内容を『住まい』『マンション管理』『建替え、リフォーム、診断』『有効活用、社宅・寮管理』『サービス、ホテル、保険』に大きく区分し、当社ホームページに初めて訪れた方や、当社グループの事業内容を知らない方でも目的ページに辿りつきやすくなるように工夫しました。『会社概要』『IR情報』『採用情報』『技術・品質』、各事業内容にホームページのどこからでも自由に行き来できるように配置しました。

当社は「安全・安心で、快適な住まいの場を提供する」マンションのトップメーカーとして、お客様の信用・信頼を獲得するために安全・品質の確保に全力を尽くしてまいりました。今後も現業での努力をたゆまず続けると共に、ホームページづくりにおいても皆様に「安全・安心、快適」を感じていただけるよう取り組んでまいります。

HPアドレス：<http://www.haseko.co.jp>

The screenshot shows the homepage of Haseko Corporation. At the top, there is a navigation bar with links for 'Company Overview', 'IR Information', 'Recruitment Information', and 'Technology & Quality'. Below this is a large banner image of a modern apartment building with the text '住みのオンリーワングループ' (Living in a One-Wing Group). Underneath the banner are several service icons: 'Living', 'Mansion Management', 'Renovation/Reform/Diagnosis', 'Effective Use of Residential Buildings', and 'Services (Hotels, Insurance)'. The 'SPECIAL CONTENTS' section features three main articles: '匠が語る長谷工メソッド' (Craftsmen's Haseko Method), '地震に負けないマンションづくり' (Earthquake-resistant apartment construction), and '建築専門業者の方へ' (For construction specialists). The '匠が語る長谷工メソッド' article includes a video thumbnail and text about introducing the 'dedication' from the construction site. The '地震に負けないマンションづくり' article discusses land selection, construction, and living space from the perspective of Haseko's apartment construction. The '建築専門業者の方へ' section lists resources like 'Mansion Encyclopedia', 'Haseko Research Report', 'Completed Works', and 'Advertising Library'. A 'What's New' section is visible at the bottom left.

## 〔新設された『技術・品質』コンテンツ〕

「匠が語る長谷工メソッド」では当社の現場作業所で働く職人（匠）の映像や生声など、これまでにはない新しい切り口で長谷工の技術・品質の紹介をしています。また、注目度の高い耐震、防災、超高層への取り組みを紹介する「地震に負けないマンションづくり」「長谷工の免震マンションへの取り組み」「都心で暮らす超高層タワープロジェクト」などのコンテンツを作成しました。

匠の目線  
白石 将博  
横浜国立大学(株)  
担当：鉄筋工  
職人歴：27年

マンションの安全性を守る  
“自覚”と“張り合い”。

耐久性に優れたマンションを建てる上で、最も重要なことになる「骨組み」を担当する鉄筋工。経験を積んだ職人が、鉄筋一本一本に注意を払い、品質を守る。自らが関わったマンションも「精度が高い」その一言につきるといって、完璧を求める姿を語る。

仕事内容について

匠を輩出する 建築会

▶ TOP ▶ 匠の目線 ▶ 長谷工の強み ▶ 竣工までの流れ

「匠が語る長谷工メソッド」

生活空間  
構造  
土地

1995年1月17日午前5時46分、阪神淡路大震災発生。  
多数の人的被害とあわせて、約25万棟にも及ぶ家屋被害をもたらしました。  
当時、私たち長谷工が被災地域に供給していたマンションは398棟。  
そのうち、一つとして倒壊することはありませんでした。  
地震は必ずやってくる。  
この前提を忘れずに、私たちは長年にわたり、マンションをつくり続けてきました。  
天災を止めることはできませんが、被害を最小限に食い止めることができます。  
「地震に負けないマンションづくり」について、ありのままの長谷工をレポートします。

地震に負けないための 土地選び  
その土地にあった基礎設計が「地震に負けないマンションづくり」の第一歩です。

地震に負けないための 構造  
「耐震」「制震」「免震」より安全な建物をつくるための3つの構造をご紹介します。

地震に負けないための 生活空間  
長谷工は、あなたを守る暮らし空間の安全性にも力を入れています。

もし天災にあってしまったら...  
非常用ライフライン  
防災3点セット

「地震に負けないマンションづくり」

マンションに特化した長谷工だからこそ、できること。

長谷工の  
免震マンションへの取り組み

長谷工が、マンションのトップメーカーとして、総力をあげているのが、「地震に負けないマンションづくり」。先の阪神淡路大震災において、長谷工のマンションは倒壊ゼロ。お客様の生命・財産を守ったという事実が、長谷工の誇りとなっています。

これからも当社の設計・施工力をもって、お客様の生命・財産を守り、地震時の被害を最小限に食い止めるマンションを世に送り出すことが、長谷工の使命です。

長谷工の技術研究所では長年にわたり、耐震・制震・免震構造を研究。中でも、建物地面の1/3～1/5に軽減する「免震構造」は、建物自体の制震だけでなく、住戸内の被害も軽減できる特性から、積極的に推進。長谷工が手がける超高層タワーをはじめ、中高層住宅についても、免震構造が採用されるよう提案を行っています。

▶ 免震工法を動画で体験する (動画画面内の左が免震構造、右が耐震構造です。)

「長谷工の免震マンションへの取り組み」

清水谷ハウス  
レジデンスタワー上本町  
エアレジデンス新浦安

大阪の次世代を担う圧倒的な存在 高さ日本一の「The Kitahama」  
都市再生という大命題を受け、その明確な旗の一角となるプロジェクトが、北浜駅直結、百貨店跡地に誕生する約465戸の「The Kitahama」です。  
高さ地上200m・54階建て複合商業施設を併設するこのプロジェクトは、北浜界隈のみならず、商都大阪の再生であり、これからの100年を担う存在です。  
都心にして水と緑に恵まれ、永く大阪の繁栄を見守ってきた堺筋・北浜界隈にまたひとつ歴史が刻まれます。

長谷工が総合企画した「住工商」一体の街づくり「白金アルシティ」  
2005年11月に「港区白金一丁目東地区市街地再開発事業」の全体計画が完成し、「白金アルシティ」が誕生しました。  
この「白金アルシティ」は、当社が初期段階より事業協力者として加わり、都市計画段階における基本構想・基本計画を立案、事業全体のコンサルタント、推進コーディネーター役を担いながら推進してきた再開発事業であり、住宅・商業・工業の機能を同時に備える全国でも珍しいものとなっています。  
今後、点在する町工場の集積エリアにとって街づくりのモデルになると考えられています。

「都心で暮らす超高層タワープロジェクト」